

# 例 言

1. 本書は日本学術振興会科学研究費（学術研究助成金（若手研究B））の交付を受けて実施した研究の成果報告書である。

課 題 名	古代東北アジアにおける金工品の生産・流通構造にかんする考古学的研究 (課題番号：26770276)		
研究代表者	諫早直人（独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 都城発掘調査部 研究員）		
研究経費	平成26年度 直接経費	1,040,000円	間接経費 800,000円
	平成27年度 直接経費	910,000円	間接経費 700,000円
	平成28年度 直接経費	780,000円	間接経費 600,000円
	平成29年度 直接経費	910,000円	間接経費 700,000円
	合 計	3,640,000円	2,800,000円

2. 研究成果 本 書

3. 本書は諫早直人と栗山雅夫（奈良文化財研究所企画調整部）が編集した。執筆は両名に加えて、山口欧志（奈良文化財研究所埋蔵文化財センター）がおこなった。また製図にあたっては、内藤京（京都府埋蔵文化財調査研究センター）、木村結香（京都大学大学院文学研究科修士課程）の助力を得た。

4. 表紙および本文・図版扉は、志水良（Balloon Inc.）のデザインによる。

5. 本書に掲載した遺物写真はすべて栗山雅夫の撮影による。また撮影した写真のデジタルデータは、資料所蔵機関と奈良文化財研究所企画調整部写真室においてそれぞれ保管している。本書掲載写真の転載を含む再利用にあたっては、資料所蔵機関の許可が必要となるので注意されたい。

6. 本研究遂行にあたっては、資料所蔵機関、および所蔵機関関係者を中心とする下記の方々から多大なるご協力を賜りました。記して感謝の意を表します。

青木智史 有馬 伸 石橋茂登 井上直夫 上野祥史 加藤一郎 金田明大  
金 跳咏 小池伸彦 阪口英毅 鈴木 勉 土屋隆史 平尾英希 廣瀬 覚  
藤原郁代 向井佑介 村上由美子 横山 操 横田真吾 吉澤 悟 李 漢祥  
加古川市教育委員会 京都大学総合博物館 宮内庁書陵部 天理大学附属天理参考館  
奈良国立博物館（敬称略、五十音順）